

四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会 (第5回)

第5回委員会の進め方



令和2年9月29日

1-1 環境保全検討委員会の目的と主な議題等

本委員会の目的は、以下の通りである。

①委員会の目的

四国横断自動車道勝浦川渡河橋梁の整備にあたって、生物の生息・生育環境の保全対策を検討するため、専門家から必要な指導、助言を得ることを目的とする。

②委員会の主な議題等

- ①橋梁の設置に起因する環境への影響
- ②環境保全対策
- ③モニタリング調査に係る調査の項目、方法及び評価
- ④その他、目的達成に必要な事項

1-2 委員会の検討方針

本委員会の検討方針は、以下の通りである。

■想定される環境への影響把握

- ・橋梁の設置に伴う、生物の生息・生育環境への影響
- ・橋梁の設置に伴う、干潟や河口砂州等への影響

■環境保全目標の設定

- ・生物の好適な生息・生育環境を維持する
- ・干潟や河口砂州の現状を概ね維持する



■環境保全目標が達成されない事が予測される場合

- ・目標を達成するための対策を検討
- ・橋梁の構造検討等



■モニタリング方法の検討

1-4 第1回委員会の議事概要

第1回委員会の議事は、以下の通りである。

1. 日時

平成27年10月15日(木) 14:00~16:30

2. 議事概要

(1) 事業概要及び勝浦川の概要

- ・事業の整備効果、経緯、橋梁のイメージ図など

(2) 委員会の進め方

- ・委員会の目的、主な議題、検討方針(案)、スケジュールなど

(3) 勝浦川及びその周辺における基礎情報

- ・地形の変遷、現状、動植物の文献調査、H27年度現地調査結果など

(4) 勝浦川及びその周辺における今後の調査方針

- ・H27年度以降の鳥類、植物、魚類、底生動物の調査内容

(5) 地形変化解析結果

- ・平面2次元不定流モデル(流況)、平面2次元河床変動モデル(地形)

調査手法、検討手法についての助言を踏まえ、H27年10月以降の調査及び事業影響予測を検討

1-6 第3回委員会の議事概要

第3回委員会の議事は、以下の通りである。

1. 日時

平成28年2月23日(火) 13:30~15:45

2. 議事概要

(1) 第3回委員会の進め方

- ・委員会の目的、主な議題、第2回委員会での主な意見及び回答など

(2) 環境への影響の評価、橋梁構造、環境保全対策の検討

- ・H27調査結果報告、環境への影響の評価及び環境保全対策の検討結果
- ・底生動物についてクラスター分析によるハビタット区分を詳細に検討
- ・影響評価を踏まえた橋梁構造の検討結果
→環境保全目標は達成されたと考えられた

(3) モニタリング調査計画の検討

- ・モニタリング調査計画の方針(案)、各調査の実施内容(案)など

環境への影響の評価、環境保全対策の検討、橋梁構造の検討結果は了承された。今後、委員会の審議結果に基づき、モニタリング調査等を検討・実施していくこととした

1-7 第4回委員会の議事概要

第4回委員会の議事は、以下の通りである。

1. 日時

平成29年7月28日(金) 15:00~17:00

2. 議事概要

(1) 第4回委員会の進め方

- ・委員会の目的、主な議題、第3回委員会での主な意見及び回答など

(2) 平成28年度モニタリング調査結果の報告

- ・第3回委員会審議結果に基づく調査結果報告
- ・底生動物についてバックアップ状況及びハビタット区分の検討結果の確認

(3) 橋梁形式・デザインの報告

- ・第3回委員会で決定した橋梁型式の基本方針を踏まえた詳細設計の結果報告

(4) モニタリング調査計画の見直し(案)の確認

- ・委員会及びモニタリング調査の今後の予定
- ・モニタリング調査結果、詳細設計結果を踏まえたモニタリング調査計画の再検討

事業工程の見直しに伴う委員会及びモニタリングの休止と工事着手時期が決まり次第、適切に委員会を再開することが了承された。また、モニタリング調査計画の再検討結果も了承された

1-8 第5回委員会の進め方

第5回委員会の進め方は、以下の通りである。

■第4回委員会からの回答及び変更点（資料2）

- ・第4回委員会における主な意見及び回答
- ・第4回委員会以降の変更点（仮設工変更）

■モニタリング調査計画の確認（資料3）

- ・モニタリング調査計画の方針
- ・新たに想定された環境影響要因を踏まえたモニタリング調査計画の検討
- ・モニタリング調査計画の見直し
- ・令和2年度調査結果速報（6月調査：鳥類、魚類、底生生物、植物、水質）
- ・今後の調査スケジュールの確認